

## ミッション

2025. 2. 19

子どもに素晴らしい運をもたらしたいと考える人は多いことだろう。そのためには、運がつくようなミッションを与えることが大切である。子どもにミッションを与えるときは、「そうだね」など、気持ちを込めた相手の脳に入る言葉から始めるようにする。子どものこころは純粋なため、正しい使命であれば、きっとやり遂げてくれるものである。子どもに期待するべきである。美しいこころをもつと、誰からもかわいがられ、運がついてくる。

子どものミッションは、以下の3つである。

- 1 学校では、先生や友達を好きになり、いつも全力投球する。
- 2 家では、お父さん、お母さん、兄弟、姉妹を好きになり、いつも全力投球する。
- 3 絵を描いたり、音楽を聴いたり、スポーツをするときは、美しいこころと美しい姿勢を心がける。

親にもミッションがある。

- 1 子どもには、できるだけ早く何になりたいかを聞いてあげる。
- 2 親は、できるだけ子どもの成長に役立つ背中を見せて生活する。
- 3 子どもの友達は、自分の子どもと思って大切にする。
- 4 子どものよい習慣は、家の宝として自慢話にする。
- 5 先生の悪口は言わない。できるだけ先生のよい点をほめる。
- 6 子どもを含め、自分の家族に対してプライドをもつ。
- 7 子どもは、家の力を発揮する財産と考え、できるだけのことをする。
- 8 子どもにお願いすると、2秒ですぐにやってくれる育て方をする。
- 9 子どもには、黙って背中を見せるだけで教育してくれる立派な大人を近くに用意する。
- 10 子どもに本当に大切なお願いをするときは、正装してこころからお願いする。
- 11 子どもの才能は、3歳、7歳、10歳で決まると心得る。

納得できるものもあれば、そうではないものもあることだろう。さすがに運を強くするのは簡単なことではない。それでも、参考にできるものが多いように思う。何か、考えるきっかけにはできるのではなかろうか。誰もが、子どもの健やかな成長を望んでいる。その上、運がつけば、心強いことこの上ない。ミッションは、大事な使命である。ぜひ大切にしていきたい。